

私立大学情報教育協会
平成27年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告
C-2班 劇団C季

1

社会人基礎力の養成
～あと一歩踏みだ層をターゲットにして～

2

テーマ選定理由(1) 大学の役割

大学の役割とは・・・

ステークホルダー(国・企業・高校生・保証人)が
共通して大学に求めているもの

= 社会人基礎力の養成

3

社会人基礎力

- **前に踏み出す力**
(主体性・働きかけ力・実行力)
- **考え抜く力**
(課題発見力・計画力・創造力)
- **チームで動く力**
(発信力・傾聴力・柔軟性・規律性・
状況把握力・ストレスコントロール力)

大学の取組と課題

- 各々の講習会
- キャリア支援イベント
- プロジェクト科目
- アクティブ・ラーニング科目
- ラーニング・コモンズの開設
- 反転教育

社会人基礎力養成のために、大学側は上記の取組等を行っているが、学生の参加率はイマイチ・・・

5

テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

大学全入時代

やりたいことがなくても漠然と大学に入る学生が増えている。
(みんなの学生時代を思い出してみても...)

- ①一人で自発的に情報収集し学べる学生
(大学のPRになるような学生)
- ②そうじゃない学生

の2パターンがいる。

6

大学の取組と課題

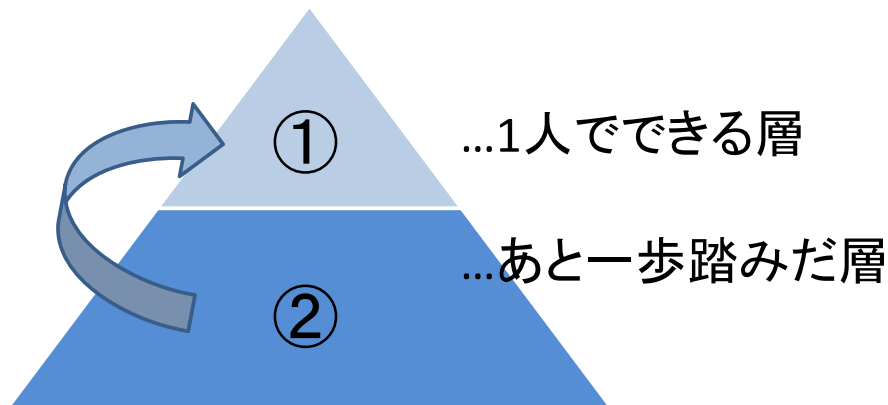
- 各々の講習会
- キャリア支援イベント
- プロジェクト科目
- アクティブ・ラーニング科目
- ラーニング・コモンズの開設
- 反転教育

あと一步踏みだ層が、踏み出していない！！

7

あと一步踏みだ層

- 情報や機会を与えられれば行動できる層



大学は、役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？
あと一步踏みだ層を押し上げる仕組みが必要

8

解決策の検討

なぜ、あと一步踏みだ層の学生は踏み出せない？

「いいところ就職できるかな～」「何か資格は持っておきたいけれど、ダブルスクールもお金かかるしな～」などなど、目標も悩みも漠然としすぎている。どんな情報が欲しいかもぼんやりしている。そしてなんとなく時間はすぎていく...

そんな彼らに、大学としてできること...

こんな講習会やセミナーに参加してみては？
〇〇相談に行ってみたら？
と直接言いたい。

しかし、そう簡単には窓口にも来てくれない。
学生も、窓口に行くのは面倒くさいだろう。そこで...

大学のイノベーションの提案

学習支援ポートフォリオの活用の提案

立派な社会人になった先輩方(=社会人基礎力があると企業に認められた学生)の学びを真似て、社会人基礎力を身に付けませんか？

まずはスマホから、気軽に先輩達の情報を探るところから始めてみよう！

大学のイノベーションの提案

学習支援ポートフォリオとは

履修登録・レポート提出システム・講習会やセミナー等の課外活動予約システムと連携し、4年間の履修状況・成績・提出レポート・プログラムへの参加記録を残し、自らの学びを見える化するシステム。限定的に他者の学びを参照することも可能。卒業後10年程度保存。

原則学生本人&全専任職員に公開を想定。

「学び」の良いモデルがあれば、職員が学生本人に交渉し、公開する。

活用のためには、

導入時や、新入生向けガイダンスを開催し、導入目的や利用についての理解が必要。

大学のイノベーションの提案

学習支援ポートフォリオ参照例

例)

某有名メーカーに就職した〇〇学部 女性(匿名)のデータを参照

累積GPA...2.9

ゼミ...応用経済学関係

提出レポート...非公開

学部設置以外の履修科目...プロジェクト科目、アクティブ・ラーニング科目

参加学内講習会等...アカデミックスキルセミナーA、TOEIC講座LV2、公務員講座

課外活動状況...学生支援課主催〇〇キャンプ、その他文化系サークルでの活動

各種コメント...課外活動を頑張るよりも、学校の成績が悪くならないようにした。

アクティブ・ラーニング科目ではグループ討議の練習ができて就職活動時役立った。公務員講座はまずはガイダンス(無料)のみ受けてみたが、自分には興味がないことがわかった。

大学のイノベーションの提案

学習支援ポートフォリオの利点

なんとなく気になっている、あの進路へ進んだ先輩方の学びの情報を、キャリアセンター等の窓口に行かなくても気軽に取得できる。

自分自信の学びを可視化して蓄積しておけるため、自己分析にも困らない。

ポートフォリオを埋めたくなり、学内実施プログラムにどんどん参加するかもしれない(スタンプラリー感覚)。

先輩や友達と比較して、自分のポートフォリオは空白が目立つ気がする...など刺激になるかもしれない。

等々

13

大学のイノベーションの提案

どのような状況になれば、あと一步踏みだ層が踏み出していると言えるのか？

- 実施プログラム等紹介ページアクセス数向上
- 実施プログラム等参加率の向上
- 学習支援ポートフォリオ アクセス率 8割超
- 卒業後満足度アンケートを実施し、ポータルサイトについての満足度について高評価を得ることができる
- 就職率UP

14

大学のイノベーションの課題

- ポートフォリオをスマホから眺めることすらしない場合は結局Face to Faceの対応頼み。
- 導入当初は在学生在が参照できる情報が少ない。
- ポートフォリオの導入によって、社会人基礎力がある学生が増えたと言いつらい(学習効果がはかりづらい)。

教育現場へのICTの活用に向けて、
私たちも新たな一歩を踏み出しました。

ご清聴ありがとうございました。